

新型コロナウイルス感染症の発生状況（富山県）

【第 19 週（ 2024/5/6～5/12 ） 感染症発生動向調査速報値（ 2024/5/15 時点）】

定点医療機関※新規患者報告数： **135** 人、定点医療機関当たり **2.87** 人

※インフルエンザ/COVID-19定点（小児科28定点、内科19定点）

図1. COVID-19週別発生動向の推移（全国、富山県）

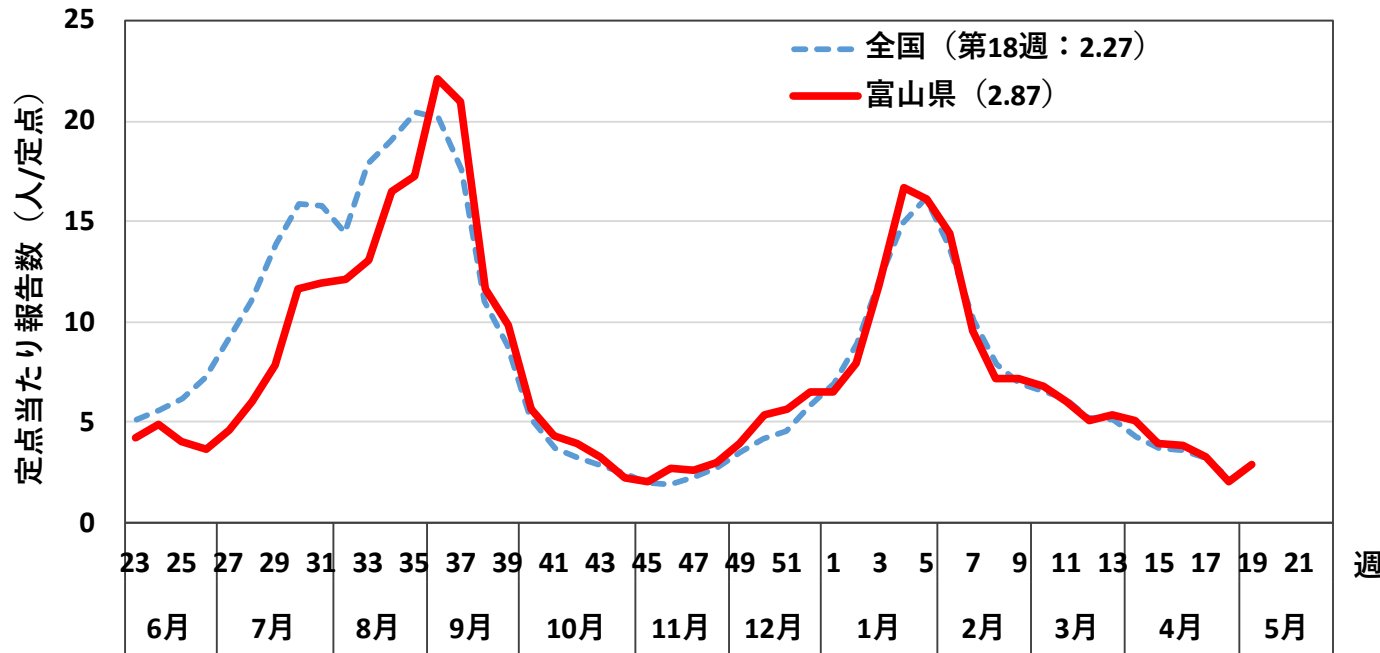
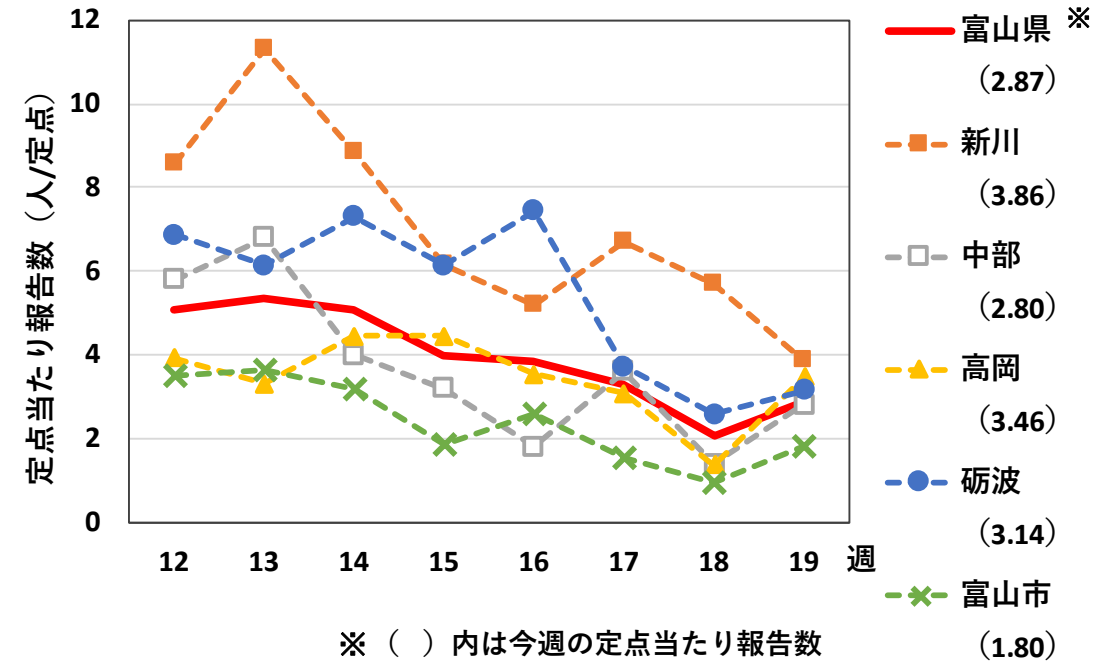


図2. 厚生センター（保健所）管内別発生動向の推移



- 今週の定点医療機関当たり報告数は2.87人/定点であり、先週（2.06人/定点）からやや増加した（図1）。
- 厚生センター・保健所管内別にみると、新川管内を除く全ての管内で、先週から増加または横ばいであった。

図3. 年齢階級別COVID-19報告数の推移（富山県）

図3-1. <20歳

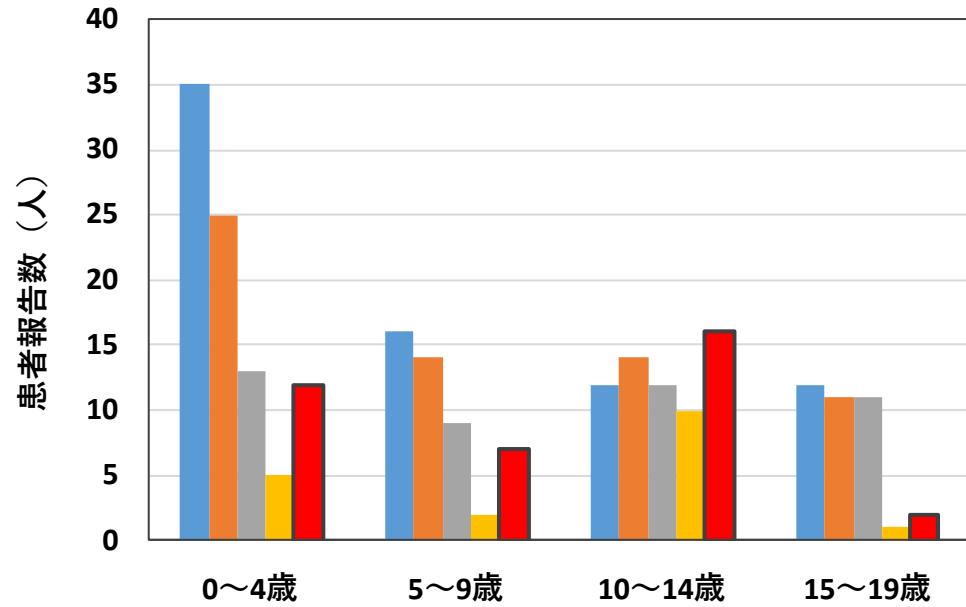
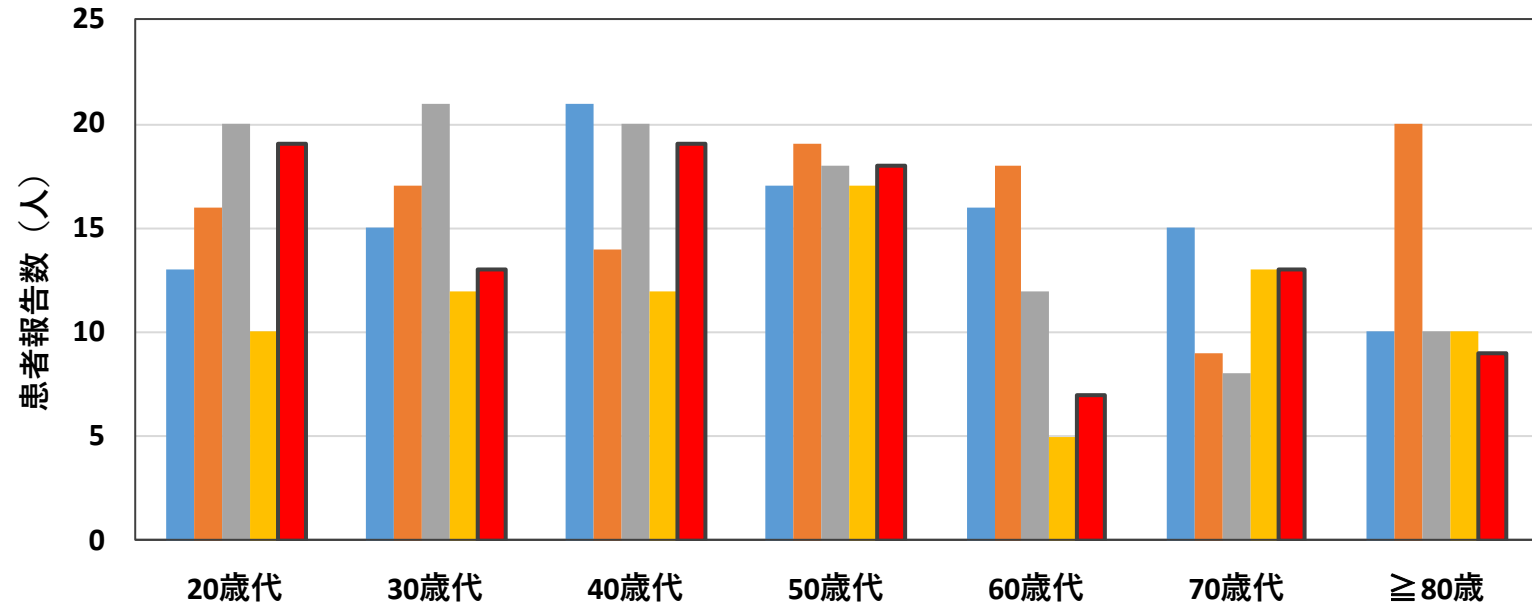


図3-2. ≥20歳



■ 第15週 ■ 第16週 ■ 第17週 ■ 第18週 ■ 第19週

※定点医療機関は小児科が多い（小児科：28定点、内科：19定点）ことから、小児の報告数は成人と比較して過大評価となることに留意する必要がある。

- 80歳代以上を除く全ての年代で、先週から増加または横ばいであった。

図4. COVID-19入院サーベイランス

患者報告数の推移（富山県）

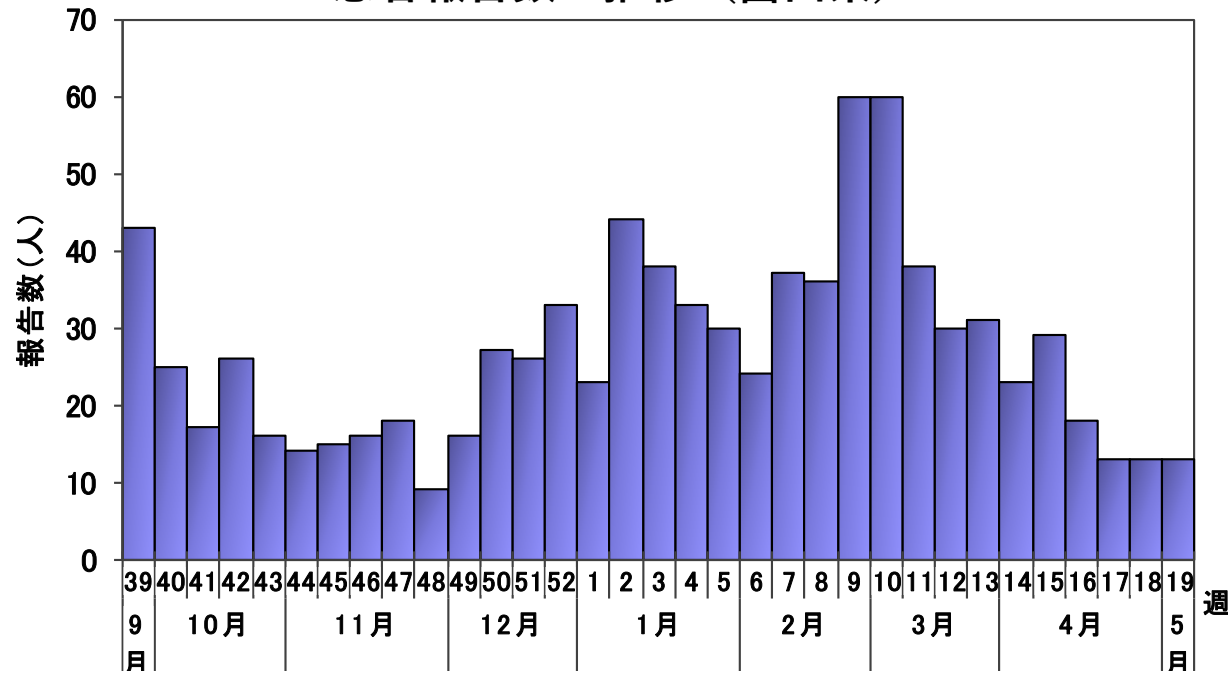
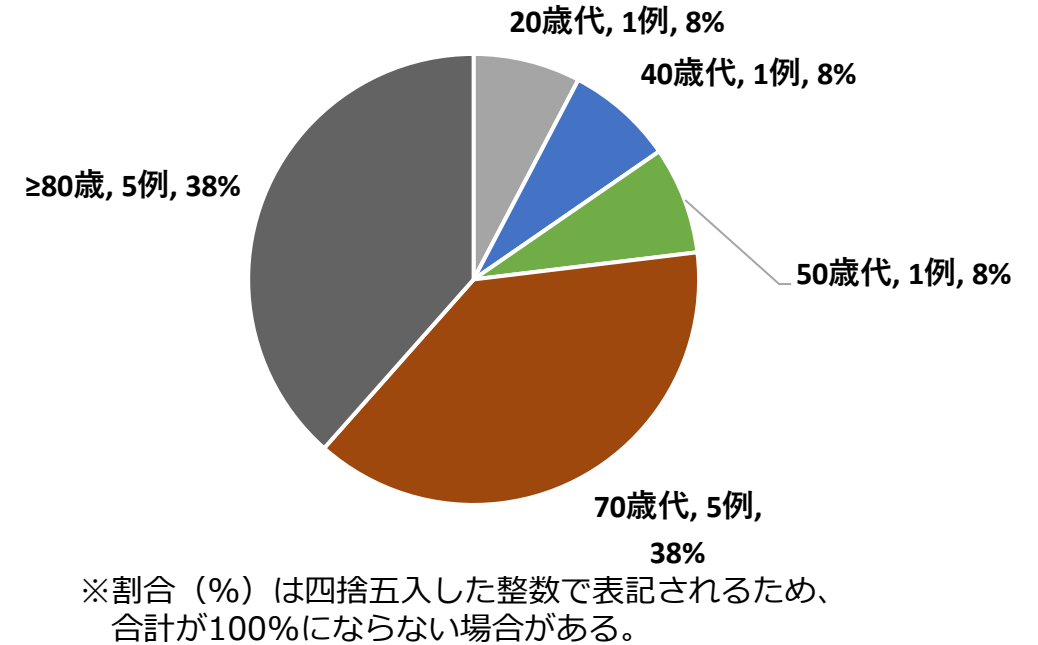


図5.COVID-19入院サーベイランス

年代分布（第19週、13例）



- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象とするCOVID-19入院サーベイランスでは、第19週に13例の入院報告があり、先週（13例）と同数であった（図4）。
- 年代分布では、70歳代が5例、80歳以上が5例で、70歳以上が76%を占めた。20歳代、40歳代、50歳代の報告がそれぞれ1例あった（図5）。
- COVID-19の患者報告数は、2024年に入り第4週をピークに減少傾向が継続していたが、今週やや増加に転じた。引き続き今後の感染動向を注視する必要がある。